

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名駅間マンション計画	階数	地上31F
建設地	海老名市めぐみ町512番11	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	912 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2017年3月15日
敷地面積	3,185 m ²	作成者	三井住友建設㈱
建築面積	1,275 m ²	確認日	2017年3月15日
延床面積	29,004 m ²	確認者	三井住友建設㈱



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>駅間開発のランドマークとなるタワーマンション群として、丹沢山系、相模川などの眺望に溶け込むように高層部は空を意識したデザイン、低層部は地と一体化するデザインをコンセプトに計画している。</p> <p>外構は季節の変化を楽しむことのできる、緑豊かな憩いの空間として計画している。</p>	0
<h4>Q1 室内環境</h4> <ul style="list-style-type: none"> 断熱性能等級4を取得予定 ほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>外構緑化を積極的に行い、緑の量の確保に努めている</p>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>住戸のほぼ全体が外皮に2方向以上面している</p>	<h4>LR3 敷地外環境</h4>
<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>日本住宅性能表示基準「3-1劣化対策等級(構造躯体等)」における等級3を取得予定</p>	
<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>全住戸の台所・洗面所に節水コマ、トイレに節水型の便器を設置。</p>	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される